



砺波事業所と製品例

- 本社所在地：富山県射水市
- 事業概要：中・大物鋳鉄鋳物の製造に特化した事業。主に、コマツのプレスケーシングの他に産業機械部品の製造を担当。
- 常時使用する従業員：65名
(2025年3月時点)
- 現在の売上高：20億円
(2025年3月期)
- 法人番号：9230001012418
- Web：https://www.sasayakk.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
笹谷 和弘

鋳物事業を通じて社会の進歩・発展に貢献する

長年にわたり蓄積した技術・設備・人材を結集して、中・大物鋳鉄鋳物の設計から模型製作、材料設計、鋳造、機械加工、検査まで行う一貫生産体制を確立し、DX化の推進、情報セキュリティ体制を強化するとともに、カーボンニュートラルの実現に向けたCO2排出量の低減に向けた取り組みも行う。今、時代は困難と混迷の中にあるが、創業以来の使命である鋳物づくりに専心するとともに、これまでも、これからも、不変の使命を果たし、臆せず変化に挑む。そうして歩みを重ね、次の100年、その先の未来も、鋳物づくりで社会の基盤を支え続けたいと願い、社会の進歩・発展に貢献して行く。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上100億円達成に向け、年率25%程度の成長を目指す。



課題

建機(建設機械・鉱山機械・林業機械)のグローバル市場は、2024年度107兆18百億円、2034年度には241兆50百億円に拡大すると予測され、最大の市場である。課題として、

- ・大型加工装置や大型3次元測定器を設置するスペース不足
- ・天井クレーンによる移し替えと原点調整で生産能力不足
- ・移し替えや原点調整による加工精度低下の問題

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

設備投資による建機部品の生産体制を増強(新工場、大型5面加工機、大型ターニングセンタ、大型3次元測定器等)する。そして、コマツの協力会社トップ10を目指し成長する。これらの施設や設備を導入することにより、

- ・新工場の設立で、多くの大型加工装置や大型3次元測定器の導入が可能となり生産能力が大きくなる。
- ・大型5面加工機、大型ターニングセンタや大型3次元測定器で建機部品の高精度と一貫製造が可能となる。

実施体制

実施体制は、プロジェクト制とする。プロジェクトについては、製造部長をプロジェクトリーダーとし、毎月1回『成長戦略会議』を開催する。稼働率や不良率、売上進捗をモニタリングし、遅れがあれば即座に社長直轄で対策を打つ体制とする。

また、教育について、今回導入予定の装置は、直接の加工作業者は資格を有し運転が可能である。また、納入前にメーカー保有同型機を使い勉強会をする予定で、勉強会の講師は18年の経験を持つ代表取締役 笹谷 和弘が行う。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです